

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 2018. 10. 29 第 185 回定例会議事録 於 西新町長屋工房 19:30~21:00

出席者 柴田武志 下山裕史 中山栄一郎 渡邊瑤子 原隆 橋本博和 原田真一郎 林叔子 森川格

姫路市都プロ課 森下誠司氏

挨拶 柴田代表 寒くなりました。体に気をつけてください。

進行 下山事務局が行なう。

歴史ウォーク「船場城西ブラリ 100 年タイムトラベル」(10/21・日)を振り返り

参加者 65 名、スタッフ 9 名の計 74 名で実施した。好天に恵まれ、楽しいまち歩きになった。スピーカーは引っ張るように原氏が台車を作ったが塚本満氏にはそれでも重かった。参加者から入会申し込みがあった。次回から入会届とかわら版を入れる。

世界文化遺産連携会議サミット・エクスカージョン(11/22・木)について

姫路市森下氏から説明がある。8:30 姫路駅中央口集合出発、11:30 には姫路駅に着くように案内する。参加者は 15 名程度か。11/21(水) 15:30~17:30 に 3 つの分科会があり、文学館望景亭での第 3 分科会(まちづくり)に可能なスタッフは参加する。柴田代表、中山副代表は参加予定。その日の夜は菊屋にてパネラー等の歓迎懇親会を開催する。こちらにも可能なスタッフは参加する。

「飾磨県の成立から第三次兵庫県へ」イベントについて

県政 150 年事業として中播磨県民センターに助成金 15 万申請する。中山副代表が 11 月 5 日までに申請を完了する。事業内容、予算について確認。2 月 10 日(日)は講座、講師は藤原先生、3 月 10 日(日)にまち歩きを行う。助成金は会場費、講師料、案内ちらし(2 回)、資料作成(配布用)、ノベルティ(ファイル)作成に充てる。

船場御坊整備文化財修復工事着工の法要、記念式典(11/29・木)について

今のところ、法要には柴田、中山、原田が参列、着工式には柴田、中山が、式典には柴田、中山、原田が参加。法要に会から 5000 円を支出する。式典お祝いは各自が用意する。

船場御坊本徳寺報恩講(11/17・土)参列について

スタッフの参加がかなわないため、下山事務局の母が参列予定。

今後の予定の確認

12 月 2 日(日) 船場御坊楽市

12 月 31 日(月) 除夜の鐘イベント

次回定例会予定日

第四金曜日が祝日のため、11 月 26 日(月) 19:30~に変更、場所はいつも通り西新町長屋工房。